

今年度標語

「わたしはあなたのために、信仰が無くならないように祈った。だから、あなたは立ち直ったら、兄弟たちを力づけてやりなさい」  
(ルカによる福音書 22 章 32 節)

2023年8月27日 (No22)

### 主日礼拝

(聖霊降臨後 第12主日)

司会 ; 岸澤恵美 奏楽 ; 松村宣恵

前奏 奏楽者  
讃美歌 85 (二回) 一同  
祈り 司会者

聖書 (ヤコブの手紙 2章1~8節)  
(新約聖書422頁) 司会者

讃美歌 440 一同

説教 「人を分け隔てしてはいけない」

山本光一牧師

讃美歌 458 一同

献金と感謝の祈り 一同

主の祈り 62 一同

頌栄 キリストの平和が (1・5) 一同

祝祷 牧師

報告

新しく来られた方・久しぶりの方の紹介

### 【本日の集会】

◇ 主日礼拝 14時 於 礼拝堂

### 【今週の集会】

◇ 一緒に聖書を読み祈る会  
・8月30日(水) 午後7時 於 礼拝堂  
(ホセア書 9章 10~17節) (旧約聖書1413頁)  
讃美歌 214 440

### 【次週の予定】

◇ 主日礼拝  
・9月3日(日) 午後2時 於 礼拝堂  
聖書 (ルカ福音書9章 10~17節)  
説教 「それはできません」  
山本光一牧師

讃美歌 3 357

◇ 一緒に聖書を読み祈る会  
・9月6日(水) 午後7時 於 礼拝堂  
(ホセア書 10章1~10節) (旧約聖書 1414頁)  
讃美歌 17 405

### 《9月の礼拝》

9月3日 牧師説教 山本光一

9月10日 わかちあい礼拝

9月17日 わかちあい礼拝

9月24日 信徒の証 山根耕平

10月1日 牧師説教 山本光一

\*9月は、牧師が長期間浦河を不在します。

### 【来週の礼拝司会者を決めましょう】

- ① 和田智子 ② 広瀬秀幸 ③ 吉田公子 ④ 伊藤知之 ⑤ 山根耕平 ⑥ 岸澤恵美 ⑦ 高崎晋 ⑧ 山本潔 ⑨ 早坂潔 ⑩ 荻野仁

### 《お知らせ》

◇ 受付の机に麦茶を用意しているので、礼拝中であっても、飲みたくなったら遠慮なく麦茶をお飲みください。熱中症にならないよう、どうぞお気を付けてください。

◇ 先週8月21日に、向谷地悦子さんと牧師が元浦河教会の石田恒子さんと会い、「来年の春に元浦河教会と浦河教会と一緒に牧師を招聘できるよう、一緒に考えませんか」と呼びかけました。次の話し合いは10月22日(日)です。神様に守られるようお祈りください。

### 【集会統計】

集会名	出席者	献金
主日礼拝 (8月20日)	16名	9,754円
祈祷会 (8月23日)	暑いので休会 にしました	

### 頌栄 キリストの平和が

1. キリストのへいわが わたしたちのころのすみずみにまで ゆきわたりますように
5. キリストのゆるしが わたしたちのころのすみずみにまで 行きわたりますように

### 「人を分け隔てしてはいけない」〈ヤコブの手紙 2章1〜8節〉

ヤコブという名前の方は、聖書に何人も登場します。①イサクの息子でイスラエル12部族の父親のヤコブ、②イエスの祖父、③ゼベタイの子でイエスの12弟子の一人。たいてい兄弟のヨハネと一緒に登場する、④アルパヨの子でイエスの12弟子の一人、そして、今日の〈ヤコブの手紙〉を書いたとされるイエスの弟のヤコブです。今日は、このヤコブについてお話します。

ヤコブは最初の頃、兄のイエスについて懐疑的でした〈マルコ3:21〉。しかし、最後にはエルサレムの教会を支えるとても大切な人となりました。パウロは、キリスト者は律法をどのように守るべきかを話し合う「使徒会議」と呼ばれる会議に出席した時のことを書いて、ヤコブのことを（エルサレム教会の）「柱」と言っています〈ガラテア書2:9〉。ヤコブについては〈使徒言行録15章〉にも書かれています。興味のある人は読んでみてください。

さて、福音書は、一番早く書かれた〈マルコ福音書〉がA.D.65〜70頃に、〈マタイ福音書〉と〈ルカ福音書〉がA.D.80年頃に、〈ヨハネ福音書〉は良く分かりませんがA.D.100年頃に書かれました。一番早く書かれた〈マルコ福音書〉でもイエスが十字架につけられたと考えられるA.D.33年頃から30年以上も経って書かれているのです。当然、そこには「イエスはキリストである」と言いたい福音書の著者の意図が織り込まれ、福音書を読み比べてみると事実関係の記述にいろいろな違いが生じて「ほんとうは何が起きたのだろうか?」「福音書はイエスの教えを正確に伝えているのだろうか?」とわたしたちに思わせてしまいます。

そんな中、今日の〈ヤコブの手紙〉は、「イエスの教えをもっとも正確に伝えているのではないか」と言われているのです。（レザー・アスラン『イエスは実在したか』〈ヤコブの手紙〉を読むと、その教えはとても具体的で、わかりやすいですね。

今日の箇所には「人を分け隔てしてはいけない」という表題がついています。どのような分け隔てだったのか。ヤコブはお金持ちが貧しい人を分け隔てしていることに「主イエスキリストを信じながら」〈1節〉と、とても腹が立ったようです。そして「神は世の貧しい人たちをあえて選んで信仰に富ませ」〈5節〉と貧しい人たちを擁護しています。金持ちと貧しい人がいる問題は解決しなければなりません。それを解決できるのは金持ちではなく、貧しい人たちです。〈マルコ12:41〜44〉

ある時、ローマ教皇が「大きな教会を建てるから、あなたの教会の宝を献げなさい」と命令を出したことがありました。一人のフランスの司祭が自分の教会の貧しい人たちを連れてローマに来て、教皇に「これがわたしの教会の宝です」と言いました。富んでいることが教会の宝なのではなく、貧しいことが教会の宝なのです。

日本キリスト教団 浦河教会

# 週 報

No. 22

2023年8月27日



〒057-0022

北海道浦河郡浦河町昌平町東通 32

電話 (FAX) 0146-22-2904

牧師代務者 山本光一

電話 090-8274-7853